

取扱説明書

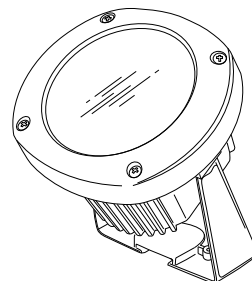
WAT-J50

1/6

T-1501100-DI

Garden Scape
Lighting®

WAT-J50 マルチアップライト50W



※施工後は必ず施主様に取扱説明書をお渡しください。

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本商品の組立方法、使用方法、注意事項等について記載しています。

素敵なガーデニングライフをより一層豊かに、安全にお楽しみいただくために、本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

**安全にお使い
いただくために**

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。取扱説明書の内容から逸脱した行為による不具合や事故の発生については、責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

下記のような行為は破損や事故の原因になります。危険ですから十分にご注意ください。

- 商品の分解および改造は絶対にしないでください。火災、感電等の原因となります。
- このライトは12V（ローボルト：低電圧）ライトです。専用DCトランスを必ずご使用ください。
- 100V電源には絶対に接続しないでください。故障、感電の原因となります。
- 点灯中、ライトは熱くなります。点灯中はライト（ハードガラス）部分には絶対触れないでください。ヤケドの原因となります。
- 電球を交換する際は、必ず電源を切ってから行ってください。また、濡れた手で電球交換は絶対にしないでください。
- ライト本体（ポンプに取り付けている場合も含む）を設置する際は、水平で安定した場所に設置してください。また、高所への設置はおやめください。

- ライトの近くには燃えやすい物を絶対に置かないでください（最低50cm以上離してください）。火災の原因となります。
- 毛布や衣服などをライトにかぶせないでください。火災の原因となります。
- ライト点灯中は、絶対にLED球、電球等の光源部分を直接見ないでください。長時間見つづけると目を痛める恐れがあり大変危険です。

警告

！
注意

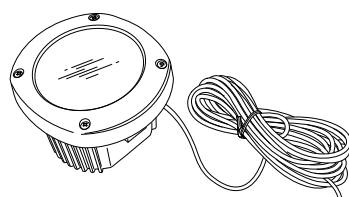
下記のような行為は破損や事故の原因になります。危険ですから十分にご注意ください。

- この商品は電気製品であり永久には使用できません。この商品を施工する場合はメンテナンスを考慮した施工を行ってください。
- ライトを落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- コードを引っ張ってライトを持ち運んだり、極度にコードを曲げないでください。
- ライトを移動したり、お手入れをする際は、必ず電源を切ってから行ってください。
- ライトは常温の淡水以外では使用しないでください。
※湯、海水、酸性、塩素成分の高い水には使用できません。
- ライト本体は水温約4～35度の池の中、水深約4mまでの水中でご使用ください。なお、深い場所に設置するほどライトの露光は弱くなりますのでご注意ください。
- 水中に設置する際は、電球の交換等のメンテナンスができるように、必ず池から取り出せるようにしてください。（下記の「必ずお守りください」をよくお読みください）
- 用途以外の目的には使用しないでください。
- 水の凍る恐れのある場合はご使用をやめ、池から取り出して保管してください。
- 水の中には着色剤等を入れないでください。故障の原因となります。
- 水中でご使用の場合は、ライトは最低3cm水面より下に設置してください。
- 無理な荷重をかけないでください。
- 専用コードを使用しています。延長はしないでください。また、渡り配線はできません。
- 連結するライトの数は、使用するトランスの安全係数を超えないようにしてください。電圧降下により、商品の光量が減少する恐れがあります。
- スタンドベースをご使用の場合、ベースには底部固定用の穴（内径約4mm）が設けられていますが、防水モルタルの池、当社商品の防水シート（プールライナー：別売）の池には固定できません。据え置きにてご使用ください。
- 商品が破損した場合は、すぐに施工店にご連絡ください。破損したままで使用していると事故の原因となります。
- 取扱説明書に掲載している施工方法以外での施工をしないでください。改造と同等行為になります。
- 変更や改造は絶対にしないでください。
- 専用DCTランス以外の電源は使用しないでください。
- 交換球は当社専用のものを必ずご使用ください。異なる仕様のものを使用されると、商品の破損や事故の原因となります。

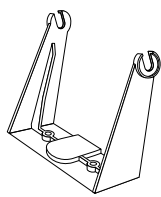
1 部品・各部の名称

部品の種類と数をお確かめください。

●部品の名称



A. マルチアップライト本体 / 1個



B. ブラケット / 1個



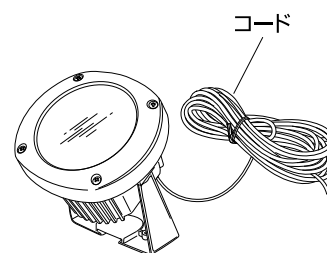
D. 取付ネジ / 2本



C. 支柱 / 1本



E. ナット / 2個



コード長: 約7.5m
茶 (+)、青 (-)

2 必ずお守りください

- 水中で使用する際は、ライトおよびコードはコンクリートで固めないでください。
池からライトを取り出すことができません。
（メンテナンスが定期的に必要です）
- コンクリートを使って埋設する場合やコードが見えないように地中配線を行う施工の場合は、必ず電線保護管を使用して配線を行ってください。

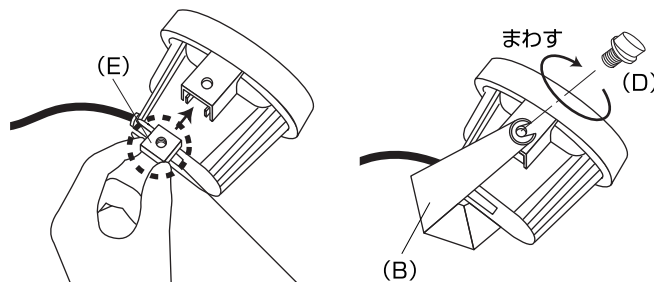
！ ご注意

※100V電源には、絶対に接続しないでください。 ※渡り配線はできません。

3 組立方法

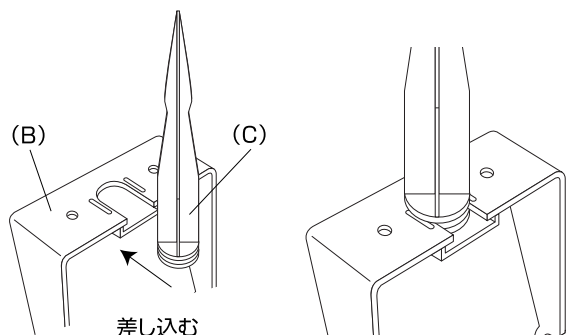
1 ブラケットの取り付け方

1. 本体 (A) の両側面に、ナット (E) を差し込みます。
2. ブラケット (B) をナット (E) と取付ネジ (D) で固定します。



2 支柱の取り付け方

ブラケット (B) の裏面に、支柱 (C) を差し込みます。



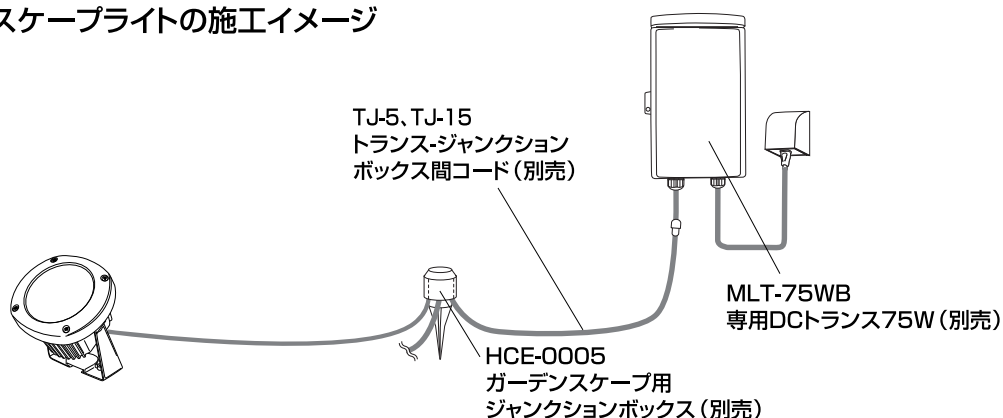
⚠️ ご注意

ナット (E) の内側の六角部分の幅が狭くなる向きに差し込んでください。

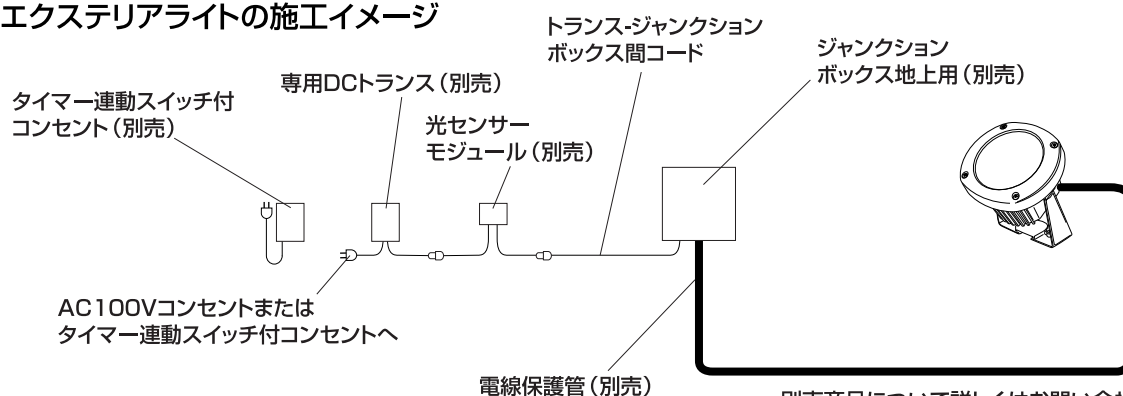


4 施工イメージ

■ ガーデンスケープライトの施工イメージ



■ エクステリアライトの施工イメージ



別売商品について詳しくはお問い合わせください。

5 施工方法

※ご使用の際には、別売の専用DCトランス、ジャンクションボックス等が必要になります。

この商品は電気製品であり永久には使用できません。この商品を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。

■ガーデンスケープライトとして使用する場合

1 水中での固定について

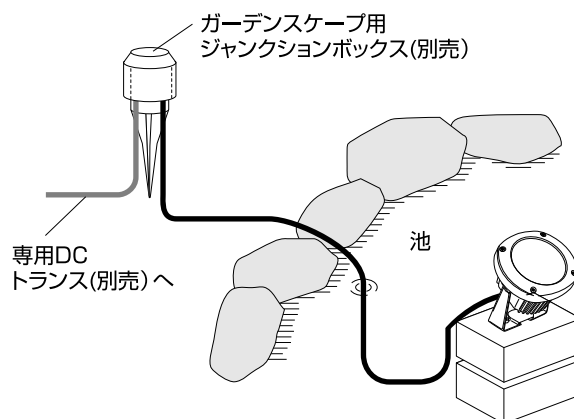
ライトを平坦で安定した場所に設置します。

2 ガーデンスケープ用ジャンクションボックス (別売) 内で接続します

ライトのコードをジャンクションボックス (別売) に通し、ボックス内で接続します。必ずガーデンスケープ用ジャンクションボックス取扱説明書をよく読み接続作業を行ってください。

- ※ライト本体は水温約4～35度の水中で使用できます。なお、深い場所に設置するほどライトの露光は弱くなりますのでご注意ください。
- ※水中に設置する際は、メンテナンスができるよう、必ず池から取り出せるようにしてください。

※この商品からは青色と茶色のコードが出ています。ジャンクションボックス内で接続する時に、**茶色は白 (+)** と **青色は黒 (-)** と接続してください



※水中でのコードの接続は不可

■エクステリアライトとして使用する場合

1 電線保護管 (別売) を配管します

ジャンクションボックスと商品の間にコードを通すための電線保護管 (別売) を配管します。

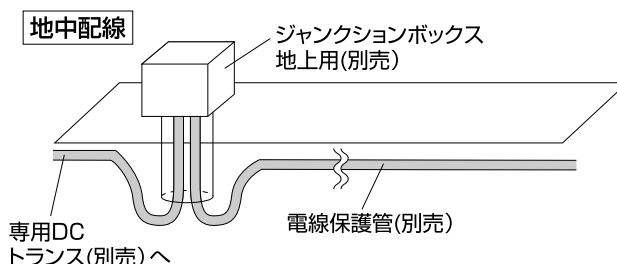
2 ライトのコードをジャンクションボックス (別売) に接続します

1. ライトからのコードをジャンクションボックスまで配線します。
2. ジャンクションボックス内で専用DCトランス側からのコードと接続します。接続方法については、ジャンクションボックス取扱説明書をご確認ください。

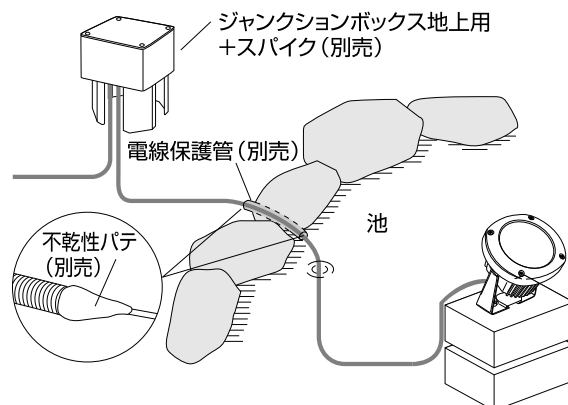
※地中にコードを通す場合は、直接埋設ではなく必ず電線保護管 (φ16PF管:別売) をご使用ください。コードと電線保護管 (φ16PF管) 切断部のすき間部分はパテ (別売) 等で埋め、止水処理をしてください。

※商品からは7.5mコードが出ています。長すぎる場合は必要な長さにカットしてご使用ください。

- ※ライト本体は水温約4～35度の水中で使用できます。なお、深い場所に設置するほどライトの露光は弱くなりますのでご注意ください。
- ※水中に設置する際は、メンテナンスができるよう、必ず池から取り出せるようにしてください。



※この商品からは青色と茶色のコードが出ています。ジャンクションボックス内で接続する時に、**茶色は白 (+)** と **青色は黒 (-)** と接続してください
 ※接続はジャンクションボックス内あるいは地上で行ってください。**地中、水中での接続は不可。**
 ※地中配線の場合、電線保護管 (φ16PF管:別売) を使用せずに施工すると、メンテナンスができなくなる場合があります。



6 設置方法

1 水中での設置について

ライトを平坦で安定した場所に設置し、ブラケット (B) の穴 (内径約6mm) にアンカーボルトまたはコンクリートネジ (市販品) を通して取り付けてください。

⚠️ ご注意

- ライト本体は水温約4～35度の池の中、水深約4mまでの水中でご使用ください。なお、深い場所に設置するほどライトの露光は弱くなりますのでご注意ください。
- 支柱(C) をご使用の場合、防水モルタルの池、当社商品の防水シート (プールライナー／別売) の池には固定することはできません。据え置きにてご使用ください。
- 水中に設置する際は、電球の交換等のメンテナンスができるように、必ず池から取り出せるようにしてください。(P.2の「必ずお守りください」をよくお読みください)

2 水中外での設置について

1. 地面がコンクリートの場合

ブラケット (B) の穴 (内径約6mm) にアンカーボルト (市販品) またはコンクリートネジ (市販品) を通して取り付けてください。

2. 地面が土の場合

ブラケット (B) に支柱 (C) を取り付け、そのまま土中に埋め込み、しっかり固定してください。

⚠️ 警告

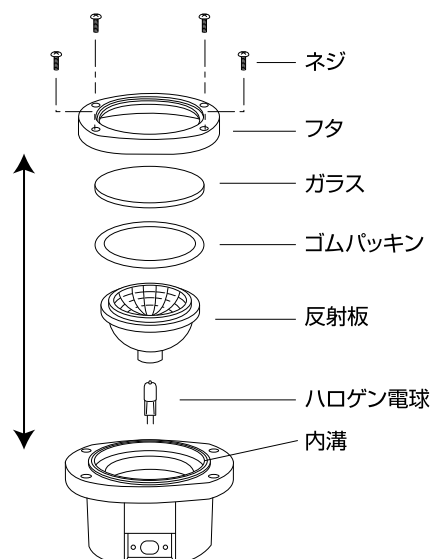
- ライト本体 (ポンプに取り付けている場合も含む) を設置する際は、水平で安定した場所に設置してください。また、高所への設置はおやめください。
- ライトの近くには燃えやすい物を絶対に置かないでください。火災の原因となります。(最低50cm以上離してください)
- 毛布や衣服等をライトにかぶせないでください。火災の原因となります。

7 メンテナンス (電球、ゴムパッキンの交換) について

1. 四隅に取り付けてあるネジを外し、フタ、ガラス、ゴムパッキン、反射板の順に取り外します。
2. ハロゲン電球を抜き取り、新しいものと交換します。
※ハロゲン電球50W (LPH-50 別売)
3. 交換後、逆の手順で組み立てます。

⚠️ ご注意

- 電球に触れる際は、電源を切ってから最低10分間 (熱が下がるまで) は放置してからにしてください。
 - 電球交換後のネジの取り付けは、必ず最後まできっちりと締めてください。ネジが緩んでいたり、ゴムパッキンがきちんと取り付けられていないとライト内部に水が入る恐れがあります。
 - ゴムパッキンは消耗品になっています。経年変化等により厚みが薄くなったり、小さくなるとライト内部に水が入り、故障の原因になります。ライト交換の際にゴムパッキンの状態を確認し、必要に応じて交換してください。
- ※できるだけ電球交換の際に合わせて、交換されることをおすすめします。
※ゴムパッキンはライト本体の内溝に、はめてください。



8 廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例等に当たって正しく処分してください。

9 仕様

品番	品名	コード長	電圧	消費電力	材質	外形寸法(mm)	重量(kg)
WAT-J50	マルチアップライト50W	約7.5m	12V	約50W	ライナイト樹脂 強化ガラス	ライト本体のみ 幅145×奥行き160×高さ182	約0.75

◆照射角度により、高さは異なります。表記サイズはあくまで目安としてお考えください。

◆部品の形状、仕様等が出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。

10 保証について

1年間保証

お買い上げ日

販売店名

年 月 日



お買い上げの日から1年以内に欠陥が見つかった場合、株式会社タカショーが無料で修理、または交換いたします。
ただし、以下のような場合には保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

- 1) ライト使用状態が、当社取扱説明書と異なる場合
- 2) お客様、もしくは第三者の故意、過失、または不当な修理や改造によるもの
- 3) 消耗品、部品交換（電球、ゴムパッキンは保証対象外です）
- 4) 事故、乱用、取り扱いミス、落下等による損傷または故障
- 5) 不可抗力（台風等天災、地震、地盤沈下、火災、爆発、落雷、騒乱、異常電圧等）により発生したもの
- 6) 本来の使用目的以外の用途に使用されたもの
- 7) 基礎工事および電気工事な等の一次工事に起因するもの
- 8) 保証者が示した以上の性能を必要とする箇所に取り付けられたために発生したもの
- 9) ご使用商品の素材部の性質に起因する欠点、および経年変化によるもの
- 10) 1)～9)に該当する故障や不具合における施工費用
- 11) お買い上げ日、販売店名欄の記入、押印のない場合

※（上記の条件を満たし）修理費が商品本体の価格を上回る場合は、交換となります。

保証は購入単位で発生しますので、故障部分のみでなく、商品自体をお送りください。

その際はご面倒ですが、下記宛まで郵送くださいますようお願いいたします。

また郵送中の故障を避けるため、商品の梱包には十分注意してください。

この保証は株式会社タカショーによるものです。

◆お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

MADE IN GERMANY

株式会社タカショー

本社 〒642-0017
和歌山県海南市南赤坂20-1
TEL. 073-482-4128 (代)
FAX. 073-486-2560 (代)

お客様サービスセンター

通話料無料 0120-51-4128

受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬期休暇を除く)

商品についての技術的なお問い合わせ専用ダイヤル
タカショーデジテック
テクニカルサポートデスク
TEL. 073-482-2424 (代)
受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬期休暇を除く)